公益社団法人日本放射線腫瘍学会「JASTRO 公認ガイドライン」掲載の
ガイドラインに関する注意事項

【免責事項】

JASTRO 公認ガイドラインは，あくまでも執筆時における標準的または代表的なアプローチを示した参考資料である。個々の患者の病態や医療施設の体制は異なるため，実臨床における治療方針や治療内容は，施設・患者の事情に合わせて適切に選択・決定されるものである。したがって、JASTRO 公認ガイドラインは記載内容を強制したり医療従事者の裁量権を制限したりするものではなく、医療訴訟等に用いられることなどは意図していない。
また、日本における保険診療に使用されることを前提としているが，保険承認条件と一致しない推奨，解説文もあることに留意が必要である。
記述内容に関しては日本放射線腫瘍学会が責任を負うものであるが，診療結果についての責任は直接の診療担当者に帰属するものであり，日本放射線腫瘍学会および JASTRO 公認ガイドラインの作成・改訂に係わる諸委員会・委員は一切の責任を負わない。

【AI 利用】

JASTRO 公認ガイドライン等の AI 技術等への活用は，著作権法（30 条の 4，47 条の 5 等）の定める範囲においてのみ認められ，AI 開発・学習等を目的とした無断利用（クローリング［プログラムを用いて，WEB サイトを自動で巡回し，リンクを巡りながらデータを収集・保存する技術。］，スクレイピング［プログラムを用いて，指定した WEB サイトから特定のデータを自動的に収集・抽出・保存する技術。 ］，参照用データセット取り込み等）および改変・翻案を禁止する。JASTRO 公認ガイドラインの AI 技術等への利用には，本会の事前の許諾が必要である。